

「光ケーブル接続施工講習会(iNIP継続的学習対象講習会)」のご案内



古河電工では光通信線路網構築工事を支える施工技術者のための研鑽と新技術習得および工事技術者養成のために、光技術トレーニングセンターを千葉事業所に常設しています。

- ・お一人様から受講できます。
- ・各主要都市開催を行なっています。
- ・各コース全ての修了者に修了証を発行します。

iNIPとは

NPO 法人高度情報通信推進協議会認定
情報ネットワーク施工プロフェッショナル

iNIP (Information Network Installation Professional) は、お客様の立場でブロードバンド環境の構築ができる技術者のベンダーフリーな技能・技術認定制度です。



A. 光ケーブル接続施工講習会講習内容例

△ オプション設定

番号	講習名称	講習内容	光ファイバ単心線		光ファイバテープ心線			光ファイバケーブル			
			0.25 mm	0.90 mm	コード	2心型	4心型	8心型	層燃型	テープスロット型	ドロップ
1 座学	1.1	光ファイバの基礎知識	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1.2	光ファイバ接続の基礎知識	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1.3	光ファイバ測定の基本知識	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 実習	2.1	光ケーブルの構造	—	—	—	—	—	—	△	○	—
	2.2	光ファイバ心線の巻取・取り扱い	○	○	—	△	○	△	—	—	—
	2.3	光ファイバテープ心線の単心分離	○	—	—	△	○	—	—	—	—
	2.4	光ファイバ心線の融着接続	○	○	—	△	○	△	—	—	△
	2.5	光ファイバ心線のメカニカル接続	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	2.6	現場組立型SCコネクタの組立	○	—	—	—	—	—	—	—	△
	2.7	光ファイバ清掃と切断状況確認	○	○	—	—	○	—	—	—	—
	2.8	光ファイバコネクタ清掃と確認	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	2.9	光ファイバ心線のトレイ収納	○	○	—	△	○	△	—	—	—
	2.10	光損失測定	—	—	○	—	○	—	—	—	—
	2.11	後方散乱光測定	—	—	○	—	○	—	—	—	—
	2.12	障害点探査	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3 総合演習	3.1	総合演習_1 地下クロージャの組立	○	—	—	—	○	—	△	○	—
	3.2	総合演習_2 壁掛型接続箱の組立	—	○	○	—	—	—	○	△	—
	3.3	総合演習_3 架空専用クロージャの組立	○	—	—	—	○	—	—	○	—
	3.4	総合演習_4 ドロップケーブル専用クロージャの組立	○	—	—	—	—	—	—	—	○
	3.5	撤収作業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4 理解度確認試験	4.1	筆記試験	—	—	—	—	—	—	—	—	

B. 光ケーブル接続施工講習会について

- (1) 講習内容： ・2日間コース：光ファイバ基礎知識＋接続技術＋測定技術(短縮コース)
・3日間コース：光ファイバ基礎知識＋接続技術＋測定技術(標準コース)＋クロージャ・成端箱組立(標準コース)
- (2) 各主要都市開催 一般募集(2・3日間コース)
開催日程、カリキュラム、講習料金などの詳細は当社ホームページをご覧ください。
- (3) 出張講習： お客様ご希望の場所(出張講習)で開催いたします。(出張講習は4名様以上で開催。)



<http://www.furukawa.co.jp/fitel/fusion/engineer/training.htm> ※その他、お客様のご要望があれば特別なカリキュラムによる講習会の開催も可能です。お気軽にご相談ください。

- ①iNIP高度情報通信推進協議会の認定資格“Bronze”“Silver”の継続的学習講習会(3日間コース以上が対象)です。iNIPの認定取得には、同協議会が実施する実技講習と学科試験に合格する必要があります。当社の3日間コース以上を受講・修了した場合、前者の実技講習が免除になります。認定を取得するためには、その後、学科試験を受験し、合格する必要があります。
- ②公的機関の人材開発支援助成金を適用される場合があります。受講の1か月以上前に各都道府県労働局にお問い合わせ下さい。

「融着接続機のアフターサービス」のご案内 (ISO 9001 品質システム認証)

1. 各種サービスについて

古河電気工業では、当社の光ファイバ融着接続機（以下融着接続機）、および関連工具類を常にお客様に最良の状態で使用していただくため、お客様の満足と製品の品質を第一に考え、次のようなサービスを提供しております。

①性能を保証する活動として国家標準にトレースされた測定機器による修理・点検サービスの提供

ご購入をいただいた融着接続機、および関連工具類に障害が発生した場合、製品をお預かりして実施する引き取り修理点検と、貴社訪問にて実施する出張修理点検があります。

②製品を熟知したサービスエンジニアを育成し、 確実で迅速な技術サポートの提供

ご利用の融着接続機、関連工具類、および光ファイバ施工一般に関しましてご不明な点やご質問には、経験豊富なサポートスタッフにより、速やかに技術的なご相談に応じております。



修理・点検作業

③製品の取扱説明会、およびメンテナンストレーニングの提供

ご購入の際の取扱説明会や、光ファイバを基礎から学び光ファイバ施工一般に関する知識を習得していただくセミナー開催など、お客様のご要望があれば、それに応じた内容でご指導にあたります。



国家標準にトレースされた測定機器による接続損失測定

④保守部品の確保、およびご提供

製品を長年にわたり安心してご使用いただけるよう、また修理・点検サービスを迅速に行うため保守部品を確保しております。さらにお客様ご自身で保守されるための部品の提供も行っております。

⑤品質情報の有効活用

市場におけるお客様からの品質情報を収集分析し、品質の向上を図るため、この情報は製造部門、および開発部門へとフィードバックしお客様に満足していただける商品開発に努めております。

2. 保守部品の保有期間

当社では、お客様が所有されております融着接続機、および関連工具類の修理依頼にお応えすべく保守用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を生産終了後6年間にわたり確保しており、この期間を修理可能期間とさせていただきます。

3. 点検証明書

①お客様のご要望により、修理・点検を実施した融着接続機の機能に異常がないことを証明する、点検証明書を別料金にて発行いたします。なお、点検証明書の発行は融着接続機に限らせていただいております。

②点検証明書は、同一内容にて2部を1組として発行させていただきますので、必要数をお申し付けください。

③点検証明書は、融着接続機の修理・点検ご依頼時のみに発行依頼を承っております。ご返却後の発行依頼、および再発行依頼はお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

古河電工 営業技術部

光技術トレーニングセンター

TEL.0436-55-8178 FAX.0436-42-9300

住所:〒290-8555 千葉県市原市八幡海岸通り6番地

テクニカルサービスセンター

TEL.0436-55-8175 FAX.0436-55-8177

住所:〒290-8555 千葉県市原市八幡海岸通り6番地

電話受付時間:月～金 9:00～17:30(土日祝祭日、当社の定休日は除く)

メールアドレス fec.askfitel@furukawaelectric.com